

2019年2月28日

7-Eleven, Inc.がインドの Future Retail Ltd.の子会社と
マスターフランチャイズ契約を締結

セブン-イレブンのインド初進出が決定！

セブン-イレブン 1号店を 2019 年内に開店予定

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：古屋 一樹）の完全子会社である 7-Eleven, Inc.（本社：米国テキサス州アーヴィング）は、インドの Future Retail Ltd.の子会社とマスターフランチャイズ契約を締結し、インド初のセブン-イレブンとして、2019 年内に開店する予定となりましたのでお知らせいたします。

新マスターフランチャイジーは、新規店舗の開拓に加え、グループが既存運営している小売店の一部をセブン-イレブン店に転換し、インドにおける中小小売店の近代化とお客様の利便性を目指してまいります。品揃えについては、世界共通の人気商品、飲料、菓子と共に地元の嗜好に合わせた即食性のあるフレッシュフード等を展開する予定です。また、7-Eleven, Inc. とセブン-イレブン・ジャパンは、セブン-イレブン独自のビジネスモデルの導入や、地域に密着したコンビニエンスストアの実現に向けてサポートしてまいります。

セブン-イレブンは、全世界で 67,480 店（2018 年 12 月末時点）を展開し、インドへの出店は 18 番目の国と地域になります。今後も日米両社の連携を軸に、既存地域・新地域の両面でグローバル戦略を推進してまいります。

Future Group の創業者兼グループ CEO Kishore Biyani 氏のコメント：

「セブン-イレブンは食品小売を代表するグローバルブランドであり、世界中に信頼されるコンビニエンスストアをインドに紹介できること、そしてお客様に身近でより高い利便性を提供することについて誇りを持っている」

7-Eleven, Inc. 国際部長 SVP Ken Wakabayashi 氏のコメント：

「今回の戦略的パートナーシップはインドのお客様にセブン-イレブンのブランドと商品を知って頂く良い機会となる」

【フューチャー・グループの概要】

1. 会社名 Future Group（フューチャー・グループ）
2. 代表者 Kishore Biyani（キショア ビヤニ）
3. 事業内容 インドにおいて年間 5 億人のお客様が来店される小売店舗網を展開

【世界におけるセブン-イレブン展開エリア】世界 17 の国と地域

米国・カナダ・メキシコ・日本・タイ・韓国・台湾・中国（香港を含む）・フィリピン・オーストラリア・シンガポール・マレーシア・ベトナム・アラブ首長国連邦・ノルウェー・スウェーデン・デンマークとなります。 ※世界店舗数：計 67,480 店（2018 年 12 月末時点）

以上